

野球が、仲間が、
自分を成長させてくれた。

先輩のように、皆に
頼られる主将になりたい。



仁愛大学同窓会『世灯会』がお届けする「OBダイアログ」。今回はスポーツをテーマに、現役学生と新社会人によるトークをご覧ください。大会で素晴らしい成績を残した2人ですが、そこには様々な苦悩もあったようです……。

水嶋 河出先輩は在学中の3年生の時、軟式野球の全国大会で準優勝したときのキャプテンだったんですね？

河出 高校までは野球しかやってなかった(笑)。高校時代に怪我をしてしまって、大学ではもう無理だなあと。仁愛の軟式野球部も、はじめはお遊び感覚でした。でも一つ上の先輩の代から、「やるからには勝とう！」って。その意志を受け継いで、必死に頑張っていました。

水嶋 私も弓道部で主将を務めているんですが…。なかなか部員たちに強く言うことが出来ないんです。

河出 その気持ち、凄く分かる！ そんな時は、まず、こいつなら！と信頼できる仲間を一人味方につけるんです。そこから二人、三人と輪を広げて行って、最後に一番厄介な奴を囲んじゃう(笑)。

水嶋 でも、みんな学科も違うし、なかなか話づらくて。

河出 仲間と一緒にいる時間を長く持つ努力は絶対にした方がいい。部活動の時間をもっと持つとか、プライベートで遊びに行くとか。それに、僕の場合はそんなに上手い選手じゃなかったから口で言うしかなかったけど、水嶋さんはプレーで見せる、

河出泰喜さん

人間学部コミュニケーション学科卒。今年4月に新社会人となり医療介護用品を取り扱う「ハシノメディカル」で営業マンとして活躍している。

16年卒
12期生

仁愛大学
3年生

水嶋侑未香さん

人間生活学部健康栄養学科3年生。1月に開催された弓道の大会「三十三間堂大全国的全国大会」で、出場者1011人中、見事3位に輝いた。弓道部主将を務めている。



スポーツのジャンルは違えど、同じような悩みを抱えた後輩に、自身の体験を踏まえた的確なアドバイスを送る

繋がりをつかち、 奨励金制度スタート！

仁愛大学は2001年4月開学。1期生が卒業する2005年4月に同窓会『世灯会』は誕生しました。これからの福井を担う若者たちのネットワーク、多岐に渡るジャンルで活躍する卒業生たちが繋がりあえば、何か新しいことがきっと生まれるはず、そんな思いで活動しています。

卒業生たちが学生たちを支援したい、という思いから今年から「同窓会学生スポーツ・文化活動奨励金」制度を立ち上げました。現役学生、OB・OGとの繋がりをつかちにした今回の制度。明日の仁愛大学を、福井を支える学生たちを、ますます盛り上げていきたいと思ひます！



『世灯会』ページに「いいね」を！

『世灯会』Facebookページをご覧ください！イベントや同窓生の今、そして現在の大学の情報などを日々更新しています。



www.facebook.com/jindai.dousoukai

という凄武器があるじゃない？ 個人競技の全国大会で3位は凄いのよ。同じ主将を務めた立場として、これはうらやましい！

水嶋 ありがとうございます！ 主将としてちょっと頑張ってみます！

河出 水嶋さんは高校時代もすごい選手だったの？

水嶋 今でもそうなんですけど、凄く波のある選手でした。中たるときにはすごく中たるけれど、ダメな時には全然ダメ。だから高校時代は補欠登録のときが多かったんです。でも、周りの方が凄く期待して、支えてくださった。

河出 一人では無理だけど、みんなとなら頑張れる、自分も誰かを支えてあげられる。それがスポーツのいい所だね。

水嶋 野球少年だった高校までと、仁愛大学に入学してからでは何か意識は変わりましたか？

河出 凄く成長できた4年間で、営業職をやっている今に、活着していると実感しています。常に自分で目標を立てて、それを持ち続けられた。そしてこの大学は地域との交流が深いので、広い視野を持てた。しかも、同窓生が在学生の活動を応援してくれる！ それってありがたいことだね。



〒915-8586 福井県越前市大手町3-1-1

仁愛大学同窓会「世灯会」事務局

E-mail dosokai@jindai.ac.jp www.jindai-ainet.jp/